

第 20 回ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in とかち  
にて、吉川正子院長が「刺さずにできる鍼灸治療」と  
題して、“陰陽太極鍼”の講演を行いました。

去る 2012 年 9 月 8 日、9 日の両日、帯広市民文化ホールと、とかちプラザで開催された本大会で当院の「刺さずにできる鍼灸治療“陰陽太極鍼”」を講演し、盛況裏に終了致しました。

本大会は 20 年前に発足し、毎年、全国大会を開催してきましたが、鍼灸のセミナーは今回が初めての試みでした。鍼は痛い、お灸は熱いというイメージで、日本では未だに医学として正当に認められず、一般の方々にも鍼灸がどのような病気に効くのか、あまり知られていないのが現状です。しかし、欧米では既に家庭医制度の中でも鍼灸が大幅に取り入れられていて、鍼灸の需要が急速に拡大、普及しております。そのような中、私どもが行っている、刺さずにできる鍼灸が最近特に歓迎される現状です。

当日は鍼灸医学の陰陽論から、基本的な考え方、現代医学との違い等、概略を説明し、まず、当院の患者さん数名にモデルになって頂き、鍼灸治療の実際を公開し、続いて参加者の多くの方々の体験治療を実施しました。

首肩こり、腰痛、膝痛、頭痛、神経痛、目の疲れ、機能障害、腎臓病、喉の痛み、胃痛、眠気、不眠、肝臓機能障害、婦人科疾患、腱鞘炎、足痛、足底痛、足冷え、疲労、等、様々な症状の方々を治療しました。体験された方々は、一本の鍼で身体が大きく変化する鍼灸の効果をも身をもって感じられ、口々に感嘆の声を発しておられました。

また、家庭でできる温灸療法や、ローラー鍼や梅花鍼（つまようじ）を使った簡単な治療法も紹介しました。

人は誰でも、いつでも、快適な、そして痛みのない毎日を生きていたいものです。たとえ病気になっても、より良い生活の質を高めていきたいと願うものです。そのような時の鍼灸の有効性をもっと世に広めていけたら良いと思っています。どうもご協力ありがとうございました。

## 自宅でできる鍼灸治療

**ローラー鍼**(洋裁用のルレット等でも代用できる)

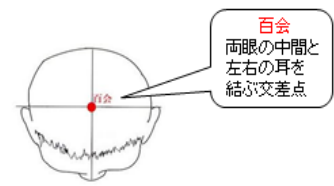
“開穴”や背部癒穴等、気持ちの良い方向へ



17

## 百会のローラー鍼

頭の頂点にあるツボ、圧して痛い、気持ちよいなどの感じがあれば適応



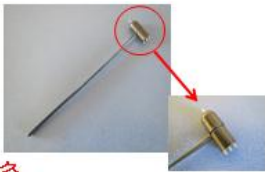
(例)

低血圧の人、前へ向けて転がす  
高血圧の人、後ろへ向けて転がす

18

## 梅花針(束ねたツマ楊枝でも代用できる)

打撲捻挫、凝り、張り、円形脱毛



## 温灸

冷えて痛い所 陥下している所 虫刺され 火傷



19



医師関下芳明さんの司会で吉川院長が講演と公開治療をした後、東方鍼灸院の吉川、緒方、八城と、札幌より坪谷 純さんの4人で体験治療を行いました。その他、釧路より杏園堂の須藤隆昭さん他5名が手伝いに来てくれました。